

参議院秋田県
選出議員選挙

選挙公報

令和4年7月10日執行
秋田県選挙管理委員会

自民党
www.jimin.jp



秋田に活力!

石井ひろおの
活動はこちらから
http://ishii-hiroo.jp/

豊かな日本をつくるには、地方から。

豊かな日本をつくるには、地方から。農林水産業従事者、中小企業・小規模事業者への支援、全世代型社会保障への転換、国土強靱化、女性の経済的自立の支援などで、一極集中する首都圏から人の流れを作り、少子化や人口減少といった構造的問題を解決します。また、国際社会の中で国益を守っていけるような外交政策や憲法改正を目指していきます。

農林水産業を成長産業に

農業は、国の礎です。生産事業の後押しや輸出促進、ロボット、AI、ICTを活用したスマート農林水産業、担い手の育成・確保や農地の集積・集約化を進め、多様な農産物の需要に応え、農業・農村の所得の安定と増大を目指します。また、世界情勢の変化に伴う原油価格や肥料等の生産資材の価格高騰への支援の拡充を推進します。

地方経済の元気を取り戻す

新型コロナやウクライナ情勢等による原油や原材料価格の高騰対策、中小企業・小規模事業者の元気を取り戻すため、資金繰り支援の強化、事業再構築の環境整備、事業承継の円滑化、働き方改革や生産性向上の取組みを推進します。また、新たな地域振興・雇用創出を見据え、洋上風力発電の積極的な導入を後押しします。

命と暮らしを守る

感染症ワクチンや治療薬の開発、医療提供体制の拡充などの危機管理対策。医療・介護における低所得者や低年金者対策の充実。不妊治療の保険適用、子育て世代の負担軽減など、全世代の方が安心して暮らせる社会を目指します。また、大規模な自然災害から命と暮らしを守る防災減災対策のための国土強靱化を推進します。

未来への投資「教育」の充実 スポーツを通じた健康で豊かな地域社会

これからの社会を担う人材の豊かな人間性を育むため、道徳教育やICTの活用による人材育成の取組みを積極的に推進します。また、スポーツのもつ大きな力を活かして、地域を活性化させ、スポーツ産業の成長産業化を促進し、日本経済と国民の健康を飛躍させる政策を推進します。

自民党公認 石井ひろお プロフィール

- 昭和39年 6月 南秋田郡八郎潟町 生まれ
- 昭和58年 秋田高校卒、早稲田大学入学
- 昭和62年 株式会社プリンスホテル入社
- 平成 2年～ プロ野球選手(近鉄バファローズ、読売ジャイアンツなど)
- 平成15年 日本テレビプロ野球解説者
- 平成16年 西武ライオンズ2軍監督
- 平成22年 7月 参議院議員秋田選挙区より初当選(現在2期目)

現在 党副幹事長、議院運営委員会庶務関係小委員会 小委員長他

略歴 文科委員会委員長、地方創生消費者問題・政治倫理選挙・沖縄北方問題特別委員会各委員長、党政務調査会副会長、国会対策委員会副委員長、党人事局長、文科部長代理、組織運動本部 副本部長、教育・文化・スポーツ関係団体委員長、秋田県支部連合会 会長他



自民党公認
石井ひろお

そこにあるだけで尊重される社会を。

第二子として生まれた私の息子には、重い障害がありました。まだ幼い長女を育てながら、24時間不安定な息子を介護する日々。心身ともに疲れ果て、行政に支援を求めても私の「助けて」の声は届きませんでした。息子が2歳3か月で世界した翌年、私は障害児者とその家族を支援する団体を立ち上げました。

あれから8年。改めて私は思います。

私は、障害を持つ人や、その家族が生きやすい社会をつくりたい。なぜならそれは、誰にとっても生きやすい社会だから。

怪我や病気、将来への不安、失業、孤独、経済的困難...
今もどこかで助けを求めている人がいる。いまの政治に、秋田で暮らす私たちの声が届いてますか。

日本で最も少子高齢化が進んだ秋田で、お年寄りも子ども一人ひとりが尊重される、そんな社会を皆さんと一緒に作っていきたい。

皆さんの力を貸してください。

ささゆりこ



ささゆりこ

【プロフィール】
1975(昭和50)年7月生まれ。46歳。東京大学大学院修了。弁理士として秋田市で夫と共に特許事務所を営む。障害児者とその家族を支援するNPO法人「NAOのたまご」代表。夫と、娘2人の4人家族。休日は子どもたちと昆虫探しに山や森に出かける。

声を聴き、社会を変える

子育て・教育

保育・学童・社会的養護を底上げし、社会全体で子育てを。高等教育の無償化と奨学金の拡充。全ての子どもたちが自分にあった学びの場を選べるように。秋田の未来を担う若い世代を育てます。

人口減少対策

お年寄りが安全・安心・快適な生活を送れるよう地域生活の基盤を維持。地元企業への就職支援、住宅支援などを通じて幅広い世代の移住を促進します。

地域経済・雇用

飲食業、観光業などコロナ禍で苦しむ業種を支援します。起業や中小企業の挑戦をサポート。中小零細企業への公的助成を拡充し、最低賃金を引き上げます。物価高への対策もします。

医療・介護

病気やケガ、障害があってもその人らしく生きられる地域の医療・介護体制を整えます。医療・介護従事者の処遇改善。介護を担う家族や闘病を支える家族を孤立させません。

農林水産

大規模農業だけでなく家族農業、小規模経営の畜産・酪農も支援。有機農業、若者の参入を後押しして秋田の食、子どもたちの食を守ります。秋田が誇る林業を守り、国土を守ります。

環境・エネルギー

次世代に大きな影響を及ぼす気候危機対策や生物多様性の保全に取り組みます。地元の理解を得た再生可能エネルギーを推進し、原子力発電に頼らないエネルギーの確保を。

憲法

開かれた対話で国民の合意を大切に。平和主義、国民主権、基本的人権の尊重の三大原則を守ります。9条改正の必要はありません。



ささゆりこ

あなたの気づきが日本を救う!

参政党とは、「仲間内の利益を優先する既存の政党政治では、私たちの祖先が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまう」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もありません。同じ思いをもった普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。

3つの重点政策

1 子供の教育

学力(テストの点数)より
学習力(自ら考え自ら学ぶ力)の高い日本人の育成。

参政党ホームページ▶



2 食と健康、環境保全

化学的な物質に依存しない食と医療の実現
と、それを支える循環型の環境の追求。

3 国のまもり

日本の舵取りに外国勢力が関与できない体制づくり。

いとうまみこ/昭和46年生。神奈川県横浜市出身。アメリカ大学芸術学部を卒業し、アパレル会社でデザイン企画所属。外資アパレル会社で輸入業務品質管理。インド滞在3か月、世界中を旅する。日本橋ホッパ塾で学び、ホッパ学舎で先生を勤める。講師として「心と身体と精神を大切にイベント」や「古代史から見る日本の未来を考える」等で講演。「歴史から真実を探るイベント」主催他



参政党公認
伊東万美子
いとうまみこ

2枚目の投票用紙の「全国比例」には、
「参政党比例候補者名」か
参政党
とお書きください。

略称：参政

参政党
DO IT YOURSELF!!

参議院秋田県
選出議員選挙

選挙公報

令和4年7月10日執行
秋田県選挙管理委員会



NHK党公認
本田幸久

生活保護受給者の受信料は無料なのに、年金受給者には受信料の支払い義務があります。これっておかしくないですか？

全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫
受信料は任意であり、支払い義務はありません。
年金受給者の受信料は無料にします！

NHK受信料を払わない方法は？
口座からの自動引き落としは簡単に止められます。NHKのリーダーライン(0120-955111)に電話をして「自動引き落とし」を解除していただき、口座に現金を振り込んでください。またはネットからオンラインで「自動引き落とし」を解除することもできます。また、口座から自動引き落としに移行することもできます。NHKのコールセンター(03-3696-0750)に電話して変更の手続きをお願いします。

でも、支払わないと…

- 不安① 集金人くる？
NHK党の集金活動は、毎年10月からNHKの別冊「NHK集金」に掲載されています。NHK党の集金活動は、NHK党の活動とは関係ありません。
- 不安② 請求書くる？
NHK党から届いた請求書は、NHK党の活動とは関係ありません。NHK党の活動とは関係ありません。
- 不安③ 裁判になる？
NHK党の活動とは関係ありません。NHK党の活動とは関係ありません。

NHK党は、NHK受信料を払わないあなたを全力でお守りします。そのため、あなたの投票が最も大切なこととなります。あなたがお守りするために、NHK党は国政選挙であり続ける必要があります。全国で10%の得票率を達成し、NHK党の活動が認められ、NHK党の活動が認められ、NHK党の活動が認められます。

1票が約2550円。つまり、選挙区と比例区で約5000円の政党助成金が交付されます。NHK党は、NHKから国民を全力でお守りしています。

NHK党コールセンター お気軽にお電話ください!!
03-3696-0750

100年 1922-2022
●自由と平和をまっすぐ歩む。比例は日本共産党とお書きください。

平和でも 暮らしでも 誰もが希望のもてる社会に



日本共産党
藤本ゆり

物価高で暮らしが大変な時に、自民党は憲法9条を変え、軍事費増進を進めようとしています。戦争をおこさないために知恵と力を尽くすのが政治の役割です。憲法9条をいかに平和外交を進め、暮らしにこそ予算を使う政治を一緒に作りましょう。平和への思い、暮らしの願いを、どうか私、藤本ゆりにお寄せください。

「戦争する国」づくりストップ！
ウクライナ危機に乗じて憲法解釈を180度くつがえし、世界大戦の惨禍を経た国是の「専守防衛」を投げ捨てる「絶対」に許しません。
岸田首相は日米首脳会議で「防衛予算の相当な増額を表明。財源を問われも語りません。消費税増税、社会保障大削減が必至です。
憲法9条いかにす平和外交を
「紛争が起きて戦争にしない」憲法9条の精神に通じる東南アジア諸国連合の平和の枠組みを東アジアに広げます。

核兵器禁止条約に
参加する政府を！

「冷たく弱い経済」から
「やさしく強い経済」へ

史上最低に！
資料自給率 37%

水田活用交付金削減中止！
食の海外依存から
国内増産へ

https://www.jcp-akt.com/fujimoto

家計を応援—消費税5%に緊急減税を
物価高は深刻です。家計や困っている中小業者にとって消費税減税、インボイスの中止こそもっとも効果的です。

8時間働けばふつうに暮らせる国へ

この15年間で実質賃金は年間61万円もマイナスです。中小企業を支援し、大企業への不公平な減税をただし、巨額の内部留保課税、「賃上げ」控除で最低賃金1500円に。

お年寄りに安心を。若者に希望を。

年金の底上げ、高齢者の医療費2倍化中止。大学の学費半額に、給付奨学金の拡充を。

ジェンダー平等社会へ

生涯1億円にもなる男女の賃金格差をなくし、選択的夫婦別姓の実現を。

まったなし！気候危機の打開を

先進国最低のエネルギー自給率。純国産と地産地消の再エネ大普及。原発ゼロへ。

最優先政策は 命を守ること 世界最先端消化器がんセンター設立



無所属
村岡
としひで



村岡敏英Profile

昭和35年7月25日由利本荘市生まれ。身長180cm、体重85kg、AB型。鶴舞小卒、本荘南中卒、日大鶴ヶ丘高卒、日大商学部卒業。趣味：スポーツ観戦 座右の銘：一利一害 著書：「STAFF」民間企業に6年間勤務。その後、大臣政務秘書官を16年間務める。第46回・第47回衆議院総選挙で連続当選。国会質問力の高さは、衆参議員722人中6人の三ツ星議員に選出され、「万年野党」田原総一郎会長より表彰を受ける。「FM秋田の番組「What's the Number」のパーソナリティを8年間務めていた。令和3年4月秋田県知事選に挑戦、193,538票獲得するも惜敗。

がん死亡率全国ワーストワンの秋田県ですが、25年連続となる政治の責任が問われてもおかしくないレベルです。これは命に直結する問題ですから、最優先で行わなければなりません。この現状を変えるため「医療特区」を推進し、人的・技術的資源を集結した日本初の世界最先端消化器がんセンターを設立します。私は、工藤進英先生(昭和医科大学教授で大腸がん治療の世界的な権威)と秋田県の高いがん死亡率の克服について話し合ってきましたが、共通する思いは秋田県に消化器がんセンターを設立しようという事でした。そして、県民の命を救うのはもちろんですが、世界最先端の予防・検査治療は、全国からも、世界からも、がんセンターに来ていただけます。そこで、世界では成長産業に位置付けられている医療と観光のコラボで、医療ツーリズムを確立します。早期実現には県民運動も大きな力になります。県民総意で世界一のがんセンターを設立すれば「秋田県が日本で一番がん死亡率の低い県」になります。まずは、最優先で人の命を守る、世界最先端消化器がんセンターの設立を実現します。私は人口減少・少子化など秋田の山積する課題を解決して必ず秋田を変えます。

村岡敏英

- ◆人口減・少子化対策
- ◆コロナ・戦争の影響に対して緊急経済対策
- 農林水産業の所得向上
- 水田活用交付金厳格化の即時見直し
- コロナ・戦争により影響を受けた中小企業・家計の支援強化
- 給料が上がる社会保険・法人税等の改正
- 脱炭素社会の実現
- 多様性社会・女性活躍
- 年金・医療・介護の充実
- 子育て支援・教育の無償化
- 外交と安全保障の強化

政見動画公開中!

村岡としひで選挙事務所
〒010-0914 秋田市保戸野千代町2-58 2階 TEL.018-853-6081